

令和4年2月22日

全日制保護者各位

宮城県名取高校学校
校長 村上 礼子

令和3年度学校評価アンケート結果概要報告

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

令和3年11月に実施した学校評価アンケートの結果がまとまりましたので概要を報告いたします。生徒対象アンケート698名、保護者対象アンケート307名からご回答をいただきました。ご協力に感謝申し上げます。

1 アンケート結果について

今年度のアンケートは昨年度と同様の質問事項により、生徒対象および保護者対象のアンケートを実施しました。それぞれの評価項目に対して、学校の教育活動について、A「当てはまる」、B「だいたい当てはまる」、C「あまり当てはまらない」、D「当てはまらない」の4つから選んでいただきました。なお、全体に対するA+Bの割合(%)を「肯定的評価」とし、そのうえで総合的な評価を◎○△の記号で示しています(裏面【資料】参照)。

2 課題の分析と今後の対策

全質問17項目のうち、肯定的回答が80%以上だったものは生徒14項目、保護者10項目となり、概ね目標を達成できたと考えております。一方、70~60%台と課題の残る項目は、次年度の重点的な課題として重く受け止めているところです。

特に総合評価で△となった、「8 学校として地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくり」、「9 災害・非常時の避難方法や連絡方法」、「12 いじめ問題に対する取組方針の共有」は早急な取り組みが必要だと考えております。「8」は、コロナ禍の中で地域との連携が難しかったこともありますが、次年度において「総合的な探究の時間」における地域の課題研究、家政科の「特色ある学校づくり事業」における外部講師との連携、志教育の一環である奉仕活動の充実やICT機器によるリモート体験など、特色ある学校づくりについて深化させたいと考えています。また、「9」は、緊急メールの時期を得た発信の工夫に加え、荒天時の休校基準をホームページで事前に周知し明確化する準備を進めています。「12」は、年4回実施している「いじめアンケート」と「いじめ対策委員会」での早期発見・早期対応に今後も着実に取り組むとともに、日頃から校内で情報を共有し、学年の教員や養護教諭、スクールカウンセラー間で連携していじめ対策を徹底し、安心安全な学校づくりを進めて参ります。

また、上記以外の「授業力の向上」や「挨拶やマナーを含む基本的な生活習慣の確立」「学校だより等の広報活動」についても、全職員に周知の上、担当部署を中心に粘り強く取り組んでいきたいと考えております。なお、学校評価アンケートの結果は、本校ホームページにも掲載する予定です。

【資料】令和3年度 学校評価アンケート結果分析

No.	評価項目	肯定的評価 (%) A+B		総合評価
		生徒	保護者	
1	生徒にとって、学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。	77.1%	72.7%	○
2	生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。	83.0%	79.8%	○
3	生徒にとって、進路目標の明確化および実現に向けた適切な指導が行われている。	85.2%	82.1%	◎
4	生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。	81.4%	80.2%	◎
5	学校として、部活動は活発に行われている。	88.8%	88.0%	◎
6	学校として、生徒会活動は活発に行われている。	84.2%	88.8%	◎
7	自分にとって、学校行事は有意義なものとなっている。	86.5%	84.9%	◎
8	学校として、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる。	65.3%	78.9%	△
9	生徒に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	82.8%	68.3%	△
10	保護者に対して、学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている。	85.5%	77.7%	○
11	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	91.7%	95.8%	◎
12	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	74.6%	61.3%	△
13	自分にとって学校生活は充実している。	80.9%	89.7%	◎
14	図書・視聴覚の有効な活用がなされている。	79.7%	83.2%	○
15	健康管理および安全衛生上の指導がなされている。	83.1%	83.9%	◎
16	学校からは適当な量の家庭学習材料(問題集や宿題プリント)を与えられている。	87.7%	78.8%	○
17	学校で服装・言葉遣い・携帯電話の指導がしっかり行われている。	81.8%	77.8%	○

